

## 29 年 2 月 月例会報告 (2 月 15 日)

### テーマ：会員相互の意見交換と推進事項の検討

28 年 11 月の月例会の後を受け、抽出された課題について事前の各部会で話し合った内容を報告いただき参加者全員で討議した。

重点課題については具体的な推進事項を設定し進めることとしました。

#### < 課題 >

- ◇ 新規会員開拓のための具体策とアプローチ
- ◇ 大学塾講座の講師の新規開拓について
- ◇ 受講者拡大のための広報活動改善について
- ◇ 生きがいを感じ明るく楽しい活動にするための提案

#### < 各部局から出された意見 >

1. 新規会員の開拓と具体策について
  - ① 他の団体やネットワークに入会を呼び掛ける。(例：皆援隊にて会員を募集する)
  - ② 会員募集チラシを魅力あるチラシに改善して講座で案内する。
  - ③ 入会のために講座運営を体験してもらう仕組みをつくる。
2. 大学塾講座の講師の新規開拓について
  - ① 会員のネットワークからの新規講師の開拓を行う。
  - ② 講座アンケートの「講師募集」欄を工夫し、積極的に活用する。
3. 講座情報広報活動の改善
  - ① 講座申込方法について「往復はがき」から改善する方法を検討する。
  - ② 講座チラシの配布場所を見直しする。(より効果的な場所に配布する)
4. 楽しい会にするために月例会の充実を図る
  - ① 会員間のコミュニケーションの充実を図る。
  - ② 皆が参加できるレクリエーション企画の充実を図る。
5. 課題改善のために大学塾講座のアンケート内容の見直し
  - ① 講師開拓につながるようにアンケート内容を工夫する。
  - ② 効果的な講座情報の広報につながるアンケートにする。
  - ③ 講座情報を何で知ったか、どこで知ったかも聞き効果的な方法に結び付ける。
  - ④ 大学塾講座の運営が改善できるようにアンケート内容を見直す。

等々、各部局から多くの貴重な意見が出され、多数の会員が参加いただき活発な意見交換がなされました。それぞれの課題改善のために分科会などを編成し積極的に進めていくことで全員の拍手を持って月例会は終了しました。(参加者 21 名・・・多数の参加に感謝します。)

(ボランティア活動推進部)



# だれでもわかる日本経済入門 2017

## ～意外に知らない経済のここがポイント～

20年を超えるデフレからの脱却を目標としたアベノミクスは当初、円安、株高騰の効果を伴ったものの、消費税引上げを2度も延期するなどその後の日本経済は伸び悩み、将来に不安を抱く方が多いことを踏まえ、現在の日本経済の直面している主な課題についてテレビ・新聞でよく目にする「アベノミクス」「デフレ」「マイナス金利」「潜在成長率」「少子高齢化」「財政赤字」等のキーワードに則して、データやグラフを用いて分かりやすく解説します。



講師：柴田 寛 氏 元農林水産省 課長職  
日時：4月1日、8日、15日 毎回 土曜日 午後2時～4時  
会場：足立区生涯学習センター 研修室4  
講座テーマ：

- 第1回 「アベノミクス」で日本経済はどうなったのだろうか
- 第2回 「マイナス金利」で日本経済はどうなるのだろうか
- 第3回 「巨額借金」「少子高齢化」で日本経済はどうなるのだろうか

## みんなで一緒に声を出して読む 「徒然草」142段～243段

先行する評判作「枕草子」「源氏物語」を意識して書かれたと言われる「徒然草」。著者吉田兼好は、20歳で鎌倉幕府滅亡に遭遇し、続く南北朝の動乱期を50年近くも生き抜いた人生の達人。その達人の感じ方、見方、考え方を原文、音読で学びます。



講師：石井清弘 氏 元足立区立図書館長  
日時：4月6日、13日、20日、27日 毎回 木曜日 午後2時～4時  
会場：足立区生涯学習センター 研修室4  
講座テーマ：

- 第1回 序段～141段の概要、兼好も同じく「もののあわれ」を・・・。  
142段～160段  
南朝日野資朝評、腰曲り白眉の上人とむく犬（152段）
- 第2回 161段～189段  
一つの大事の成就是、それ以外の総てと引換え（188段）
- 第3回 190段～224段  
心は常に寛容で柔軟でありたし（211段）
- 第4回 225段～243段  
神社の「獅子」と「狛犬」が背中を向け後ろ向きに立つのは（236段）

講座運営スタッフへの参加をお待ちします。  
電話・FAX 03-5813-3759（平日午後1時～5時）  
E-Mail：[shinohdy@s2.wh.qit.ne.jp](mailto:shinohdy@s2.wh.qit.ne.jp)

申し込みは、あだち区民大学塾事務局へ  
（ボランティア活動推進部 篠原英也）

## 平成 28 年度大学塾第 4 ステージ開催報告

### 井伊一族の興亡 ～戦国から幕末までの軌跡を辿る～



1月8日・22日・29日(毎回日曜日)の3回にわたり、梅田地域学習センター(L・ソフィア)第1学習室において、講師に歴史研究家の跡部蛮氏を迎えて開催された。

受講申込者は70名。受講者は第1回58名・第2回57名・第3回51名で延べ166名。実受講者は62名であった。

講座内容は第1回が井伊一族の勃興と直虎・直政の登場、第2回が徳川四天王としての井伊家と戦国時代、第3回が江戸時代と幕末の井伊家、江戸幕府滅亡であった。

受講者が多く大変盛況であった理由は次の4つ。①NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」は注目度が高く、関連した講座として関心を集めたタイムリーな企画であった。②直虎は歴史資料が少なく、3回の講座は難しいと思われたが、井伊家の江戸時代を通しての存在を解説して頂くことで、第1回は直虎、第2回は直政、第3回は直弼を中心に流れのある構成になった。③講師の跡部先生は大学塾講座に6回目のご登場で、受講者への知名度が高くファンも多かった。④会場は大河の始まる1月は生涯学習センターの研修室1の確保が難しいので、梅田地域学習センターに協力して頂き広い会場が確保できた。

(糸井史郎)



### 元 NHK カメラマンが伝えたい写真の魅力



2月10日・17日の2日間、元NHKカメラマンであり「楽学の会」元会員であった杉山眞澄氏にお願いして、「写真講座」を開催、受講者は合計49名であった。

初日は、自分の体験をベースとした、従来の写真講座にはない写真の魅力・楽しみ方について分かり易い説明がありました。

また撮影の基本も大事なことであり、構図・基本サイズ・カメラの持ち方・光の効果・5W1Hと季節感等々の具体的な話があり、講師の分かり易い情熱のある語りに、受講者は皆さん満足そうでした。

そして2日目は講師の体験を基にした、「鉄道写真風景・桜を撮る」テクニックで、大変面白く、鉄道写真は時間・根気・場所の選定そして偶然と大変な努力が必要であることがわかった。またこれからの桜の季節には、勉強したことを踏まえ、傑作写真・よい写真を撮りに行こう!! と思う講座であった。



蛇足ですが、講師の言われた「足立区の荒川土手(都市農業公園)からのダイヤモンド富士はお供え餅の写真である」との事…。

過去に撮影した写真を見て成程なと感じました。

(江川武男)



## NPO 法人 千住文化普及会 創立 10 周年記念式典に参加

平成 29 年 1 月 31 日（火）、生涯学習センター 研修室 1、さくらに於いて、13 時 30 分～第一部式典および記念講話、15 時～第二部 祝賀パーティーが行われ、当会より福田代表、田中が出席した。

第一部では主催者櫛原文夫理事長の挨拶、祝辞、当会はじめ来賓の紹介の後「足立史談会」堀川会長から「安藤義雄さん（史談会名誉会長）と松尾芭蕉と千文会」のテーマで松尾芭蕉の翁像を巡る経緯と今後の方向を丁寧に説明頂いた。

続いて「千住文化普及会 10 年の歩み」の紹介があり、改めて当会とも平成 20 年度あだち区民大学塾「おくのほそ道の旅を楽しむ」の講師、あだち区民大学塾フォーラムのパネリスト、28 年度特別講演会の共催事業を実施など、相互の深い関係を感じた。

第二部 祝賀パーティーでは、足立区シティプロモーション根岸課長、足立区観光交流協会栗木課長に続いて、当会福田代表からも「今後共お役に立てること、協力させていただきます」との祝辞を述べ、懇談会を通じ、出席団体各位との交流を深めることができ、大変有意義な会合であった。

（田中国弘）



## 講座検討会議 ～講座情報の収集と検討～

29 年度前期（4 月～9 月）の講座は、9 講座を実施できる運びとなりました。会員の皆様には、講師との日程調整や講座企画書案の作成と提案等、大変お疲れ様でした。

さて、現在、後期（10 月～30 年 3 月）講座の情報収集や日程調整等を行っている最中です。言うまでもなく、講座情報は自然に舞い込んでくるわけでもなく、殆どは会員一人ひとりが半年先や 1 年先、あるいは 2 年先を見通しながら講座情報を収集しています。どんな小さな事柄でも“これは区民に提供できる講座にはならないだろうか？”と、嗅覚・視覚・聴覚をフル稼働して街を歩いていると思います。

また、様々な方法でメディアに接近しアクセスしていると思います。この情報収集には手間（時間・労力・お金）がかかります。従って一人よりも二人で、二人よりも三人で手間をかければそれなりの情報量も増し、成果が出る人が多いのではないかと思います。

このようなことから、今後、講座検討会議ではどのような情報でもオープン且つフランクに出し合い検討していくことが大切ではないかと学習支援部会で話し合いました。例え、即、講座実施に結びつかなくても様々な情報が絡み合っていくことで講座企画の糸口が見つかり、講座実施に繋がっていくのではないかと考えました。

私たちの「学びを創り支える愉しみ」が「区民の学び集う喜び」に繋がることを楽しみに活動していきたいと思います。皆様の運営に対する参画を宜しくお願いいたします。（学習支援部 佐々木善光）

## 楽学ニュース 222 号が月刊誌「社会教育」で紹介される

楽学ニュース 222 号（平成 28 年 9 月発行）が月刊誌「社会教育」平成 28 年 12 月号の「読書案内」で紹介されました。詳細は下記、楽学の会ホームページに掲載されています。ぜひご覧ください。

<http://gakugaku.main.jp/>



# 2月運営委員会報告（2月1日）

## 1. 代表挨拶：報告および提案

- (1) 毎日寒い日が続いていますが皆様お元気で過ごしてはいかがでしょうか。  
平成29年に入り先月1月11日には楽学の会の新年会が開催され足立区地域文化課 菊島係長、生涯学習センター平野所長、鳥塚副所長のご出席頂き、会員の皆様と楽しい新年会でした。取り纏め頂いたボランティア活動推進部の皆様お疲れ様でした。
- (2) 1/28(土)に足立区役所で足立の未来を創る「協創」シンポジウムに参加しました。  
2005年(平成17年)に設定された「協働」社会・足立を昨年10月に設定した「協創」について近藤区長より講演頂きました。
- (3) 1/31(火)千住文化普及会の創立10周年記念式典があり田中(国)さんと出席しました。千文会とは昨年特別講演会で4者共催の「千住浮世絵の謎と碑を巡る」講座、現地学習を実施しました。今後も連携していきたいと思えます。
- (4) あだち区民大学塾については第4ステージに入りました。
  - ・「井伊一族の興亡」講座は1月日曜日、梅田地域学習センターで開催しました。  
NHK大河ドラマ関連講座は好評で人気があり、受講者62名、延べ166名で盛況でした。  
あと残り3講座ですので皆様のご協力をお願いいたします。  
(2月：写真の世界、明治の政治史、3月 ロボット講座)
  - ・また、29年度後期の講座を検討中です、2、3月で講座を決定し研修室を申込み必要ありますので積極的提案をお願いいたします。是非、新規分野講座を提供していきましょう。
- (5) センターよりの受託講座「老後の賢い備え」は2月～3月夜間講座です。  
現在、受講申込者は31名で定員を超えました。夜間講座ですが皆様の御協力御願ひします
- (6) 今月の月例会では「会員相互の意見交換と推進事項の検討」です。昨年11月の28年前期の振り返りでの提案項目の解決策を検討します。皆様の積極的提案をお願いします。

## 2. 議題

- (1) 情報交換
  - ・「国社研」3/9・10 開催 篠原、早坂、出席予定
  - ・「新年会」報告
  - ・情報提供 食材の提供支援7団体、子供食堂への支援 回覧
  - ・改正NPO法の解説 3/1 18時～20時 於NPO活動支援センター
  - ・「社会教育」12月号 “楽学ニュース222号”を「読書案内欄」に掲載
  - ・協創シンポジウム 1/29開催
- (2) 月例会開催について
  - ・2月月例会 2/15(水)、テーマ「会員相互の意見交換と推進事項の検討」
- (3) あだち区民大学塾(検討会議・企画会議・地域協働講座)
  - ・「井伊家」応募者70名 1回目58名、2回目57名、3回目51名 受講者62名(於・梅田生涯学習C)
  - ・「写真・・・」 応募者32名 2/10、17 開催
  - ・「明治の・・・」 応募者63名 2/25、3/4、11、2時～4時開催
  - ・「ロボット」 応募者4名 3/21、28 開催
- (4) 受託事業について
  - ・「老後の不安を安心に変える賢い備え」 研4  
応募者31名 2/18、25、3/4、11、開催 1回から3回6時半～8時 4回10時半～12時  
(2/9 14時～ ボランティア打合せ)

※センター講座の運営ボラ募集  
2/26 NHK講演会「ティツィアーノとヴェネツィア派展」
- (5) 各部局・PTからの報告および提案(省略)

## 新会員紹介 荻原 芳樹 様



70才にて傾聴ボランティアとして水野老健にて、2年前に「楽学の会」にて講演させて頂き自分の力なさを感じ、江川君がいる「楽学の会」に入会しました。また自分の患者さんで90才過ぎに東大で勉強している人に逢い、その人から人生、生涯教育だといわれ、自分の今までの人間関係で「楽学の会」に少しでもお役に立てればと思ひ入会しました。今は足立男性合唱団に入会中、現在入っている団体、足立区歯科医師会、東京江北ロータリークラブ。よろしくお願ひいたします。

## 生涯学習センター 講座情報

### ◎ 講座名：人と人の繋がりの大切さ 防災から考える地域活性化

日 時：3月30日(木) 午前10時～正午  
対 象：16歳以上の方  
場 所：生涯学習センター 5階 研修室1  
入場料：500円(一律)  
定 員：50名(申し込み先着順)  
講 師：高松 和幸氏

(獨協大学経済学部経済学科教授)

内 容：近年、地震、火災、洪水、津波と様々な災害が起きています。災害が起きた際に誰が「自分」を助けてくれますか？「誰」を助けられますか？この講座は、そんな漠然とした疑問を皆で一緒に考え、どうすればそんな地域になるのか、どう取り組んでいけばいいのかについて学びます。この機会にぜひ、防災から見る地域活性化を知り、今後こそなえましょう！

### ◎ 講座名：江戸文化足跡めぐり 足立春のウォーキングツアー

日 時：3月11日(土)  
午後0時30分～午後4時30分  
対 象：16歳以上の方  
集合場所：竹ノ塚駅東口 ロータリー前  
受講料：700円(一律、教材費込み)  
定 員：15名(申し込み先着順)  
講 師：足立区郷土博物館ボランティア

内 容：小林一茶の炎天寺や、島根鷲神社、猿仏塚…どんな由来があるかご存知ですか？  
足立区には江戸時代の文化を感じる寺社や史跡が多く残っています。博物館ボランティアの解説付きで、竹ノ塚駅から西新井大師の間を歩きます。春近付く季節、歴史を辿るウォーキングへ出かけてみましょう！

申し込みは、生涯学習センターへ  
電話(03-5813-3730)または直接窓口へ

### 4月「月例会」のご案内

4月の月例会は次の通りです。  
◎日 時：4月14日(金) 午後3時半～5時  
◎場 所：生涯学習センター 5階 研修室4  
◎テーマ：グローバル国家へ向かう日本を外国から眺める  
◎講 師：岡本 徹氏  
東京理科大学 非常勤講師  
NPO法人 国際社会貢献センター(ABIC) 会員

皆様の積極的な参加をお待ちしています。  
(ボランティア活動推進部)

## 楽学インフォメーション ★会合のお知らせ★

- ◎ 運営委員会  
3月1日(水) 午後3時～5時 研修室3
- ◎ 月例会  
3月30日(木) 墨田区・現地学習会(別途)
- ◎ 学習支援部  
3月8日(水) 午後4時～5時 ワークルーム
- ◎ ボランティア活動推進部  
3月7日(火) 午後2時～4時 ワークルーム
- ◎ 広報部  
3月8日(水) 午後2時～4時 メール会議  
3月22日(水) 午後2時～4時 ワークルーム  
3月24日(金) 午後2時～4時 ワークルーム
- ◎ 事務局  
3月2日(木) 午後2時～4時 ニュース発送  
3月7日(火) 午後2時～4時 ワークルーム
- ◎ 大学塾講座検討会議  
3月15日(水) 午後2時～3時半 研修室3
- ◎ 大学塾講座企画会議  
3月1日(水) 午後1時半～3時 研修室3
- ◎ 生涯学習センター 休館日  
3月13日(月)

### ★お問い合わせ&ご意見等

- ◎ 「楽学の会」の運営に関するお問合せ  
事務局 江川武男 電話：090-3105-8140  
E-Mail：[takeo-wg@cj9.so-net.ne.jp](mailto:takeo-wg@cj9.so-net.ne.jp)
- ◎ 「ホームページ」に関するお問合せ  
広報部 神戸 明 電話：03-3606-0058  
E-Mail：[a-kambe@jcom.zaq.ne.jp](mailto:a-kambe@jcom.zaq.ne.jp)

### ホームページ・メルマガのご案内

HP/メルマガ担当は『新しい・楽しい・役に立つ』を目標に毎月更新をしています。皆さまのご意見をお寄せいただいで反映すれば更に『面白い』が加わります。軽い思いつきで結構です。お待ちしております。

(HP/メルマガ担当)

### 編集後記

春の訪れが待ち遠しい季節、日々に陽も長くなりようやく春らしい陽気となってきました。「桃の節句」や「桜の季節」便りも伝わって来るなか、講座の企画、運営や諸会議に足元も軽やかにしてお出掛けください。

(広報部)